

平成 15 年 2 月 28 日



ニッポン・ニュー・マーケット
『ヘラクレス』

平成 15 年 9 月期第 1 四半期の連結業績等の概況

会 社 名 株式会社ネクシィーズ
コード番号 4346
(URL <http://www.nexyz.co.jp/>)
本社所在地 東京都渋谷区桜丘町 20 番 1 号
問 合 せ 先 責任者役職名
常務取締役 管理本部長
氏名 松井 康弘
TEL (03) 5459 - 7444

1 業績

(1) 平成 15 年 9 月期第 1 四半期 (平成 14 年 10 月 1 日 ~ 平成 14 年 12 月 31 日) の業績

連結業績

	平成 15 年 9 月期 第 1 四半期 (当四半期)	対前年同 期増減率	参 考 前期 (通期)
売 上 高	百万円 1,881	%	百万円 6,810
営 業 利 益	146		452
経 常 利 益	129		406

(注) 1. 前年同四半期の業績については、四半期決算を行っておりませんので記載を省略しております。

2. 当四半期の財務数値については、監査法人の監査を受けておりません。

3. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて記載しております。

単体業績

	平成 15 年 9 月期 第 1 四半期 (当四半期)	対前年同 期増減率	参 考 前期 (通期)
売 上 高	百万円 1,852	%	百万円 6,480
営 業 利 益	134		441
経 常 利 益	135		439

(注) 1. 前年同四半期の業績については、四半期決算を行っておりませんので記載を省略しております。

2. 当四半期の財務数値については、監査法人の監査を受けておりません。

3. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて記載しております。

(2) 事業別の売上高内訳

	平成 15 年 9 月期 第 1 四半期 (当四半期)		対前年同 期増減率	参 考 前期 (通期)	
	金 額	構成比		金額	構成比
情報通信サービス 関連事業	百万円 1,805	% 95.9	%	百万円 3,986	% 58.5
マーケティング事業	54	2.9		2,810	41.3
その他事業	21	1.2		13	0.2
計	1,881	100.0		6,810	100.0

(注) 1. 前年同四半期の業績については、四半期決算を行っておりませんので記載を省略しております。

2. 当四半期の財務数値については、監査法人の監査を受けておりません。

3. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて記載しております。

(3) 主な資産・負債の変動について

項 目	平成 15 年 9 月期 第 1 四半期	増減額	前期末
(資 産)	百万円	百万円	百万円
現金及び預金	1,392	829	2,221
売掛金	1,710	665	1,045
レンタル資産	609	107	502
(負 債)			
買掛金	173	101	274
未払金	533	146	387

(注) 1. 項目ごとの増減額が総資産の 1% を超えるものについて、記載しております。

2. 当四半期の財務数値については、監査法人の監査を受けておりません。

3. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて記載しております。

2 業績の概況

当四半期(平成14年10月1日から平成14年12月31日)における日本経済は、内需の低迷、雇用情勢の悪化等に伴い、個人消費も停滞基調にあり、依然として本格的な景気回復にはまだ時間を要するものと思われる。

インターネット市場につきましては、近年わが国でも政府がIT政策に重点をおき取り組んでおり、高速インターネットサービス、ブロードバンドサービスが急速に普及しています。なかでも既存の電話回線を利用するDSLの加入者数は、総務省発表資料によると平成14年3月末現在で238万人(注1)に達し、今後、DSL加入者数は、平成15年3月末時点で481万人、平成16年3月末時点で749万人(注1)と飛躍的に拡大推移していく予測が発表されています。このような環境の下、当社は当四半期からインターネットブロードバンド総合サービス「Yahoo!BB」加入取次ぎサービスを本格的に開始しました。「Yahoo!BB」加入取次ぎサービスは当社の行うプロモーション事業、飲食店等の店舗を持つクライアント企業と提携して行うキャンペーンハガキの広告掲載や新聞の折込みチラシ配布による反響も大きく、順調に加入申込者を獲得しています。また、当社はヤフー株式会社と提携し、平成15年1月末から新サービス「らくらくYahoo!BB」の提供を開始しました。お客様の煩雑な回線変更手続きや加入申込手続きを、当社が代行し、加入申込から利用開始までを当社のテレマーケティングスタッフがお客様をサポートしています。

衛星放送市場につきましては、CSデジタル放送の「SKY PerfecTV!」の総登録者数が平成13年12月末現在で294万人、平成14年12月現在で333万人(注2)と増加しており、株式会社有線ブロードネットワークスが提供するデジタル音楽放送「SOUND PLANET」も総加入者数が平成14年8月末現在で125万人(注3)に達しています。BS放送も「WOWOW」のアナログ放送とデジタル放送を合わせた総加入者数は平成15年1月末現在で252万人(注4)に達しています。今後も認知度の向上、普及に伴う機器価格の低価格化等から、引き続きCS・BS放送の需要は増加傾向にあります。当社グループが展開する初期費用を軽減したレンタルサービス「デジラック」サービスにより、一次代理店の強みを生かした魅力ある番組パッケージング、情報配信サービスを提供していくことにより、日本最大のデジタルディストリビューターの地位を確固たるものとしてゆきます。

広告業界につきましては、全体として不況の影響で、企業が負担する広告費の出費は抑制傾向にあります。一方、当社グループが展開するマーケティング事業は「懸賞キャンペーンハガキ広告」や「e-CRM」に代表されるように、膨大な費用のかかるマスメディア広告との比較で、より低価格で、より効果的に顧客意識を抽出することができる点に特徴があるため、より販売につながる費用投下が要求される現環境下においても、受注は順調に推移しております。

(注1)：平成14年版情報通信白書(総務省編)から引用しました。

(注2)：(株)スカイパーフェクト・コミュニケーションズの集計値から引用しました。

(注3)：(株)有線ブロードネットワークスの集計値から引用しました。

(注4)：(株)WOWOWの集計値から引用しました。

この結果、当四半期(平成14年10月1日から平成14年12月31日)の連結売上高は1,881百万円、連結営業利益は146百万円、連結経常利益は129百万円となりました。

以下、各事業別の状況を説明いたします。

(情報通信サービス関連事業)

当四半期から「Yahoo!BB」加入取次ぎサービスを本格的に開始し、売上も順調に推移しており、情報通信サービス関連事業の売上高は、1,805百万円となりました。

(マーケティング事業)

新規事業として当四半期から「e-CRM」事業を本格的に開始し、マーケティング事業の売上高は54百万円となりました。

(その他事業)

CSデジタル放送機器等の情報通信機器の会員制レンタル事業等を行っており、売上高は21百万円となりました。

なお、前連結会計期間(平成 13 年 10 月 1 日から平成 14 年 9 月 30 日)においては、第 1 四半期決算を実施していないため、前年同期間との比較は行っておりません。

3 当期の見通し

平成 14 年 11 月 21 日に発表しております、平成 15 年 9 月期(平成 14 年 10 月 1 日から平成 15 年 9 月 30 日まで)における当社連結及び単体の業績の見通しにつきましては、ほぼ計画どおりで推移しており、現段階で変更はないと考えております。

4 その他

役員の変動

(退任監査役)

監査役

大矢 俊樹

平成 14 年 12 月 27 日退任

(退任取締役)

取締役管理副本部長

勝山 賢一

平成 15 年 2 月 28 日退任